

平成29年9月26日

国土政策局広域地方政策課

梅雨前線に伴う豪雨などによる災害の 対策に緊急的に予算支援します！

～平成29年度 第2回 災害対策等緊急事業推進費の配分について～

平成29年7月九州北部豪雨を含む梅雨前線に伴う豪雨や、崖崩れなどにより被災した地域で、再度災害防止のために実施する河道掘削等による洪水対策や、道路等の法面保護による崖崩れ対策などに緊急的に予算を配分します。

災害対策等緊急事業推進費は、年度途中に発生した自然災害による被災地域や重大な交通事故が発生した地域において、当初予算では対応しきれない対策に年度内に緊急に予算支援する制度です。

配 分 額

災 害 対 策 (15件)	[国費] 5,673百万円
---------------	---------------

1. 河川の越水・溢水対策

- 秋田県 (2件) 雄物川水系雄物川
- 福岡県 (2件) 遠賀川水系彦山川、筑後川水系筑後川
- 大分県 (2件) 山国川水系山国川、筑後川水系花月川
- 福島県 (1件) 阿賀野川水系田の口沢川
- 愛知県 (1件) 庄内川水系合瀬川
- 静岡県 (1件) 都田川水系神宮寺川
- 和歌山県 (1件) 佐野川水系佐野川

2. 崖崩れ対策

- 岐阜県 (1件) 一般県道槍ヶ岳公園線
- 京都府 (1件) 主要地方道笠置山添線
- 新潟県 (1件) 主要地方道佐渡一周線
- 島根県 (1件) 市道新澄川線
- 熊本県 (1件) 国有林(嶽地区)

- 【添付資料】
- ・別添1 実施概要
 - ・別添2 執行地区一覧表
 - ・別添3 執行地区個票

【問合せ先】

国土交通省国土政策局
 広域地方政策課調整室
 専門調査官 親谷 (内線29-915)
 主査 福田 (内線29-925)
 井上 (内線29-923)
 代表 03-5253-8111
 直通 03-5253-8360
 FAX 03-5253-1572

平成29年度 第2回 災害対策等緊急事業推進費 実施概要

1. 河川の越水・溢水対策 【10件 4,975百万円（国費）】 別添3(1)～(10)のとおり

事例：(1)河川激甚災害対策特別緊急事業 ^{オモノ}雄物川水系^{オモノ}雄物川

平成29年7月22日の梅雨前線に伴う豪雨により雄物川から溢水し、床上浸水などの甚大な浸水被害が生じた。

このため、「河川激甚災害対策特別緊急事業」の初年度に災害対策等緊急事業推進費（以下「推進費」という。）を活用して緊急的に築堤を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。

事例：(5)河川改修事業 ^{テクゴ}筑後川水系^{カゲツ}花月川

平成29年7月九州北部豪雨により花月川から溢水し、床上浸水などの浸水被害が生じた。

今後の豪雨に対し再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。

2. 崖崩れ対策 【5件 698百万円（国費）】 別添3(11)～(15)のとおり

事例：(12)道路更新防災等対策事業 主要地方道^{カサギヤマソエ}笠置山添線

平成29年4月18日の崖崩れにより主要地方道^{カサギヤマソエ}笠置山添線の^{ソウラクグンカサギチヨウ}京都府相楽郡笠置町大字^{カサギ}笠置地先で44日間の全面通行止めが発生した。

崖崩れによる再度災害を防止するため、推進費を活用して緊急的に落石防護工などの落石対策を実施し、通行の安全及び地域住民の安全・安心を確保する。

平成29年度 第2回 災害対策等緊急事業推進費 執行地区一覧表

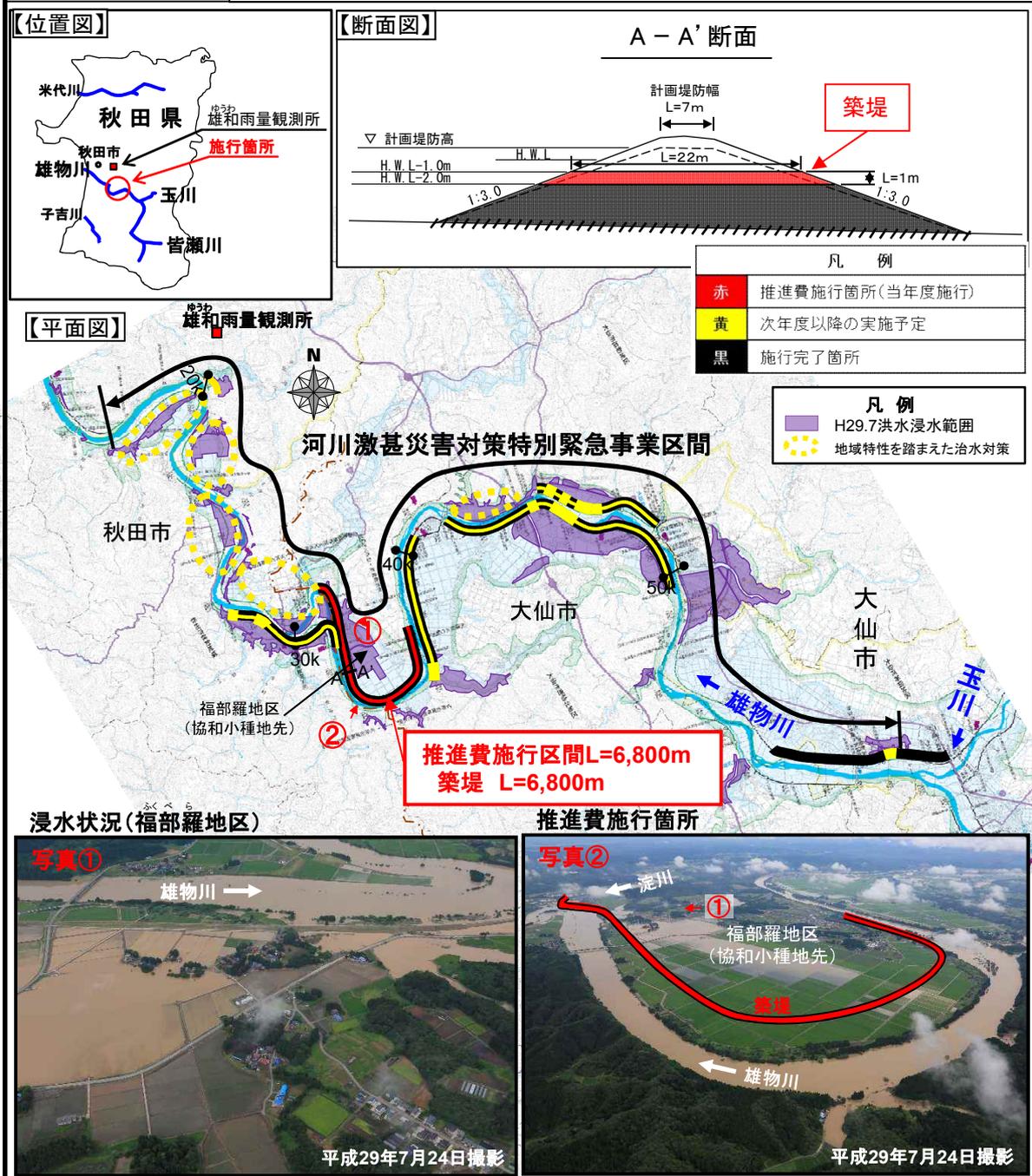
【災害対策】

[金額単位：百万円]

種別	事業名	事業主体名	施行地	実施計画額		
				事業費	国費	
1. 河川の越水・溢水対策						
河川（直轄）						
(1)	河川激甚災害対策特別緊急事業	雄物川水系雄物川	国土交通省	秋田県 大仙市協和小種地先	580	580
(2)	河川改修事業	雄物川水系雄物川	国土交通省	秋田県 秋田市豊岩豊巻～下浜槽田地先	1,720	1,720
(3)	河川改修事業	遠賀川水系彦山川	国土交通省	福岡県 田川郡添田町庄地先～落合地先	325	325
(4)	河川改修事業	山国川水系山国川	国土交通省	大分県 中津市耶馬溪町柿坂地先	100	100
(5)	河川改修事業	筑後川水系花月川	国土交通省	大分県 日田市丸山地先～住吉地先	1,000	1,000
(6)	河川改修事業	筑後川水系筑後川	国土交通省	福岡県 朝倉市八幡地先～林田地先	670	670
河川（補助）						
(7)	河川改修事業	阿賀野川水系田の口沢川	福島県	福島県 南会津郡只見町大字只見地内	320	160
(8)	流域治水対策事業	庄内川水系合瀬川	愛知県	愛知県 丹羽郡大口町新宮、萩島地先	600	300
(9)	河川改修事業	都田川水系神宮寺川	静岡県	静岡県 浜松市北区引佐町栢窪地先	100	50
(10)	河川改修事業	佐野川水系佐野川	和歌山県	和歌山県 新宮市三輪崎地内	140	70
計			10件		5,555	4,975
2. 崖崩れ対策						
地方道（補助）						
(11)	道路更新防災等対策事業	一般県道槍ヶ岳公園線	岐阜県	岐阜県 高山市奥飛騨温泉郷神坂	140	70
(12)	道路更新防災等対策事業	主要地方道笠置山添線	京都府	京都府 相楽郡笠置町大字笠置地先	182	91
(13)	道路更新防災等対策事業	主要地方道佐渡一周線	新潟県	新潟県 佐渡市豊岡地内	110	55
(14)	道路更新防災等対策事業	市道新澄川線	益田市	島根県 益田市匹見町澄川地内	200	100
治山（直轄）：林野庁						
(15)	国有林野内治山事業	嶽地区	林野庁	熊本県 宇城市三角町嶽国有林3164林小班	382	382
計			5件		1,014	698
総計			15件		6,569	5,673

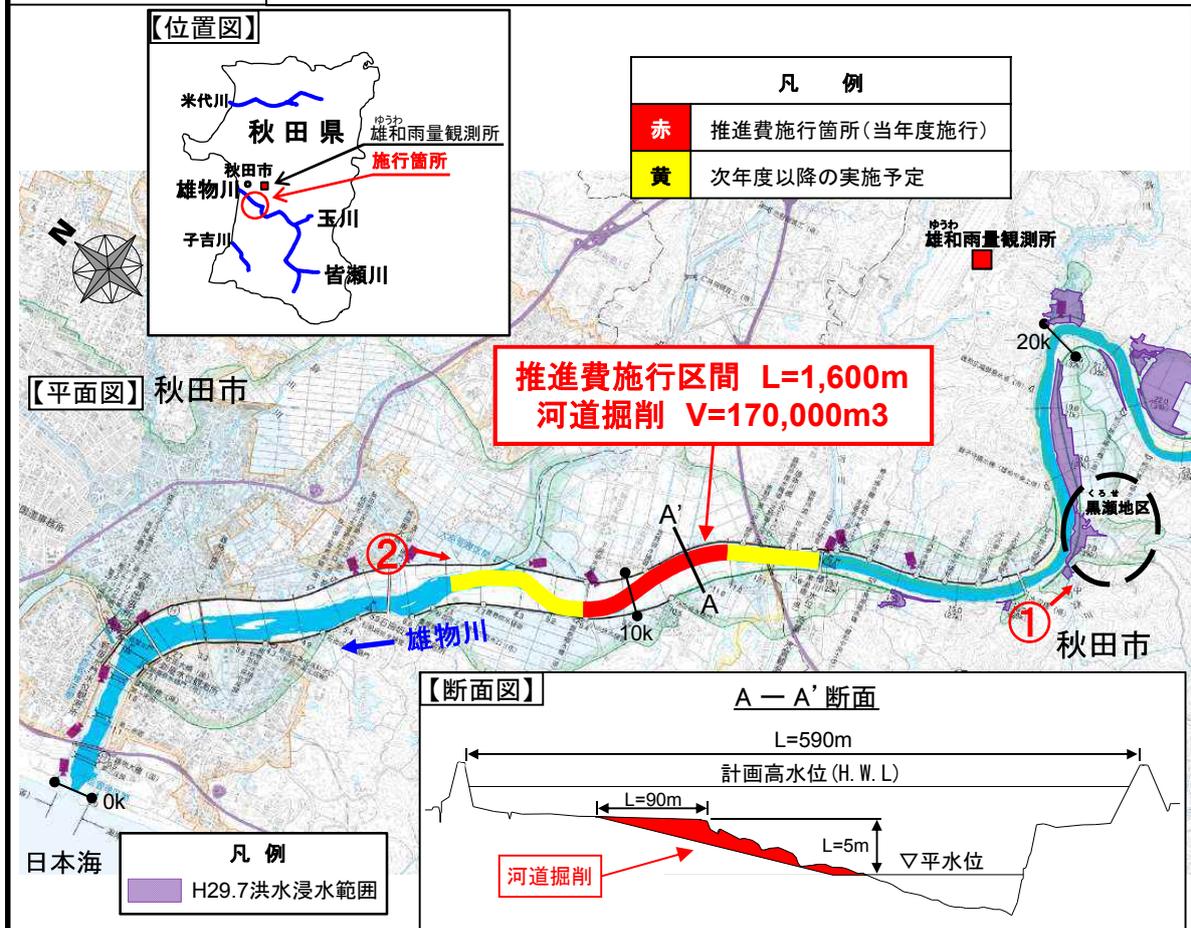
(1) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川激甚災害対策特別緊急事業(雄物川水系雄物川) <small>オモノ オモノ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	秋田県大仙市協和小種地先 <small>ダイセン キョウワコタネ</small>		
事業費	580 (百万円)	国費	580 (百万円)
内容	平成29年7月22日の梅雨前線に伴う豪雨により、雄物川中流域で溢水し、床上浸水などの浸水被害が生じた。 このため、「河川激甚災害対策特別緊急事業」の初年度に推進費を活用して緊急的に築堤を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		



(2) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(雄物川水系雄物川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	秋田県秋田市豊岩豊巻～下浜檜田地先		
事業費	1,720(百万円)	国費	1,720(百万円)
内容	<p>平成29年7月22日の梅雨前線に伴う豪雨により、雄物川中流域で溢水し、床上浸水などの浸水被害が生じた。</p> <p>今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		



浸水状況(黒瀬地区)



推進費施行箇所



(3) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(遠賀川水系彦山川) <small>オンガ ヒコサン</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	福岡県田川郡添田町庄地先～落合地先 <small>タガワ グンソエダマチシヨウ オチアイ</small>		
事業費	325 (百万円)	国費	325 (百万円)
内容	平成29年7月九州北部豪雨により、彦山川から溢水し、床上浸水などの浸水被害が生じた。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

【位置図】

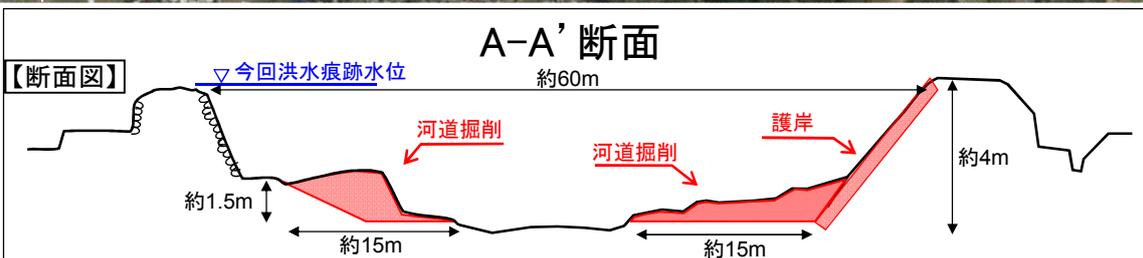


凡例	
赤	推進費施行箇所(当年度施行)
水色	H29.7.5出水の浸水エリア

【平面図】



【断面図】



① 遠賀川水系彦山川27k700付近



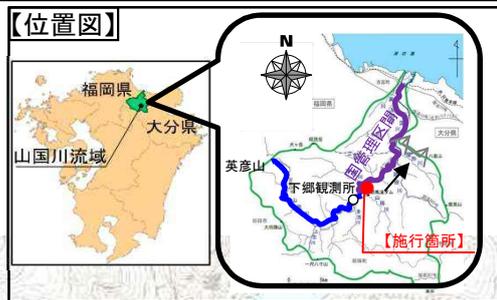
② 遠賀川水系彦山川24k600付近



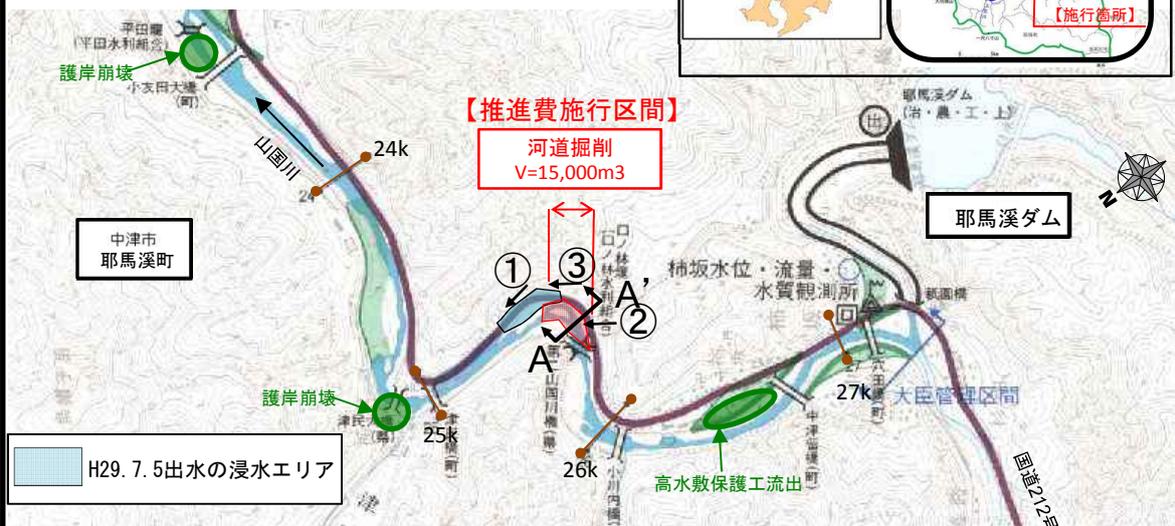
(4) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(山国川水系山国川) ヤマクニ ヤマクニ		
事業主体	国土交通省		
施行地	大分県中津市耶馬溪町柿坂地先 ナカツ ヤバケイマチ カキサカ		
事業費	100 (百万円)	国費	100 (百万円)
内容	<p>平成29年7月九州北部豪雨により、山国川から溢水し、床下浸水などの浸水被害が生じた。</p> <p>今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		

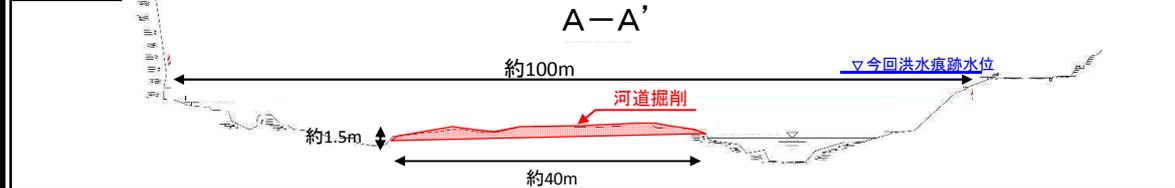
凡例	
赤	推進費施行箇所(当年度施行)
緑	災害復旧・関連(当年度施行)



【平面図】

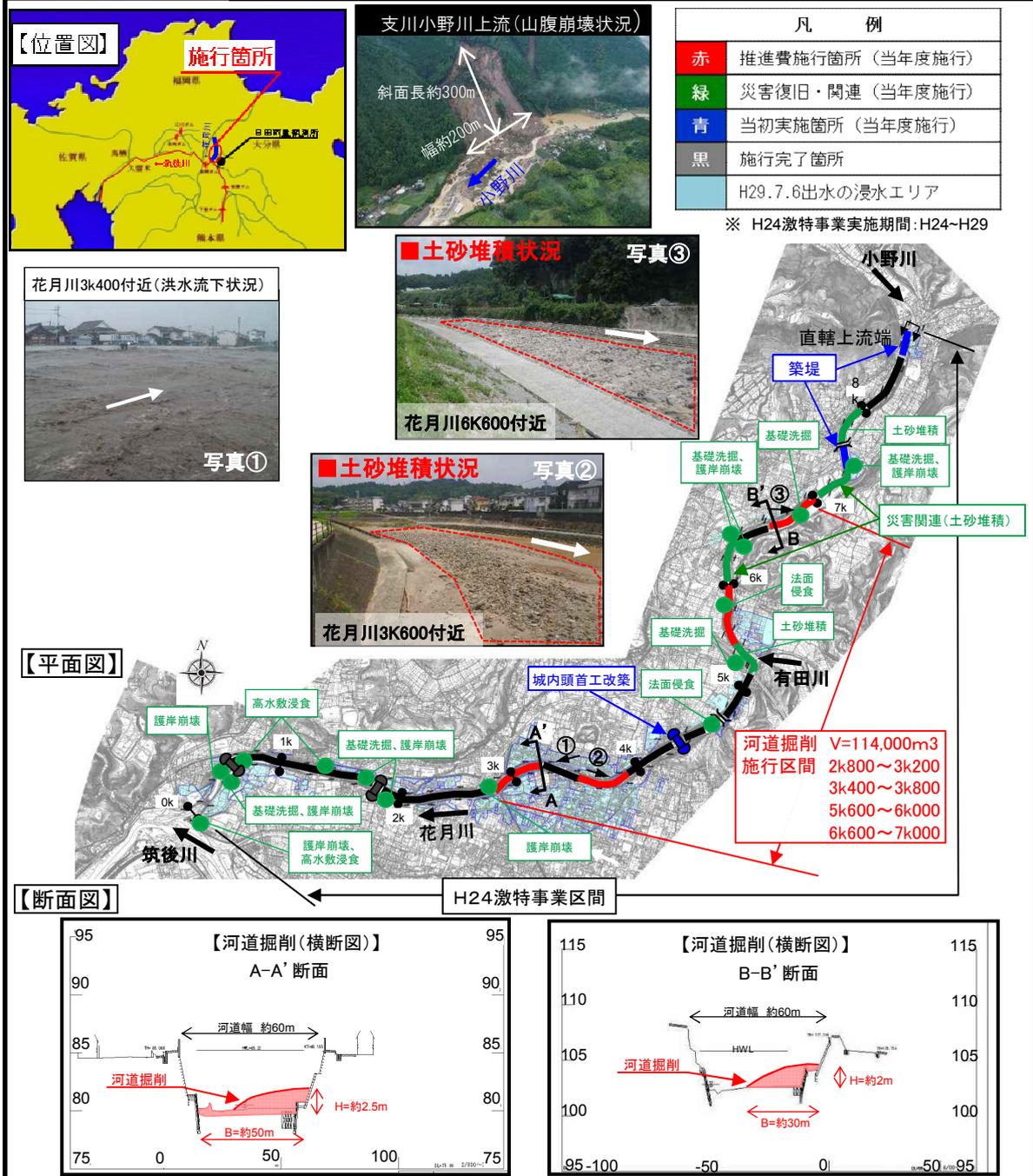


【断面図】



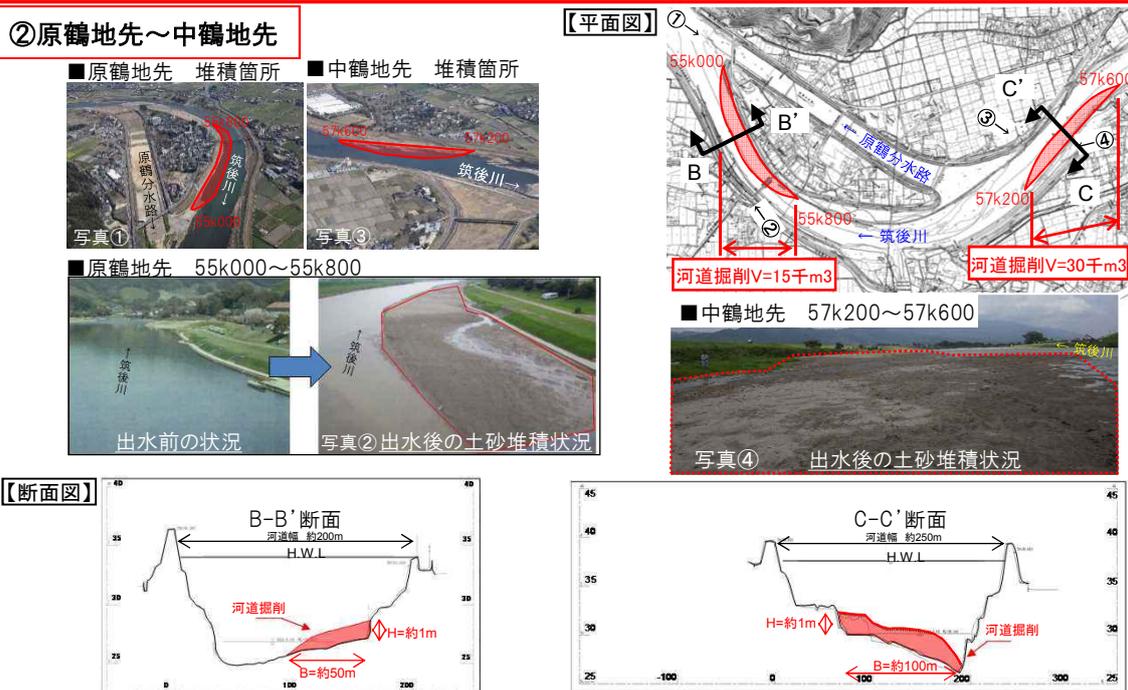
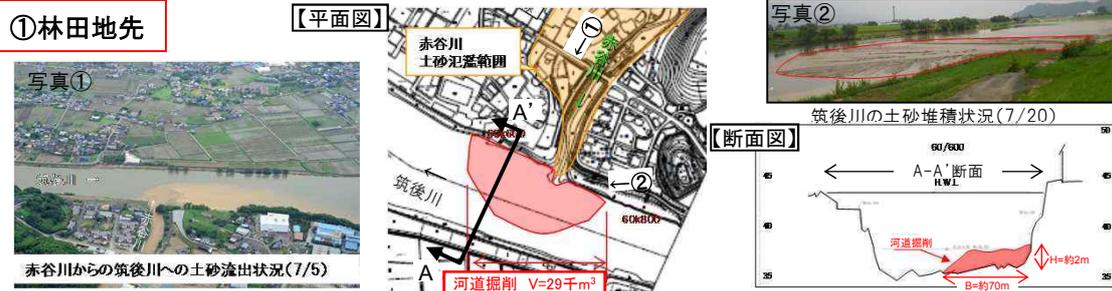
(5) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(筑後川水系花月川) <small>チクゴ カゲツ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	大分県日田市丸山地先～住吉地先 <small>ヒタ マルヤマ スミヨシ</small>		
事業費	1,000(百万円)	国費	1,000(百万円)
内容	<p>平成29年7月九州北部豪雨により、花月川では床上浸水などの浸水被害が生じた。</p> <p>今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		



(6) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(筑後川水系筑後川) <small>チクゴ チクゴ</small>		
事業主体	国土交通省		
施行地	福岡県朝倉市八幡地先～林田地先 <small>アサクラ ヤハタ ハヤシダ</small>		
事業費	670 (百万円)	国費	670 (百万円)
内容	<p>平成29年7月九州北部豪雨により、大規模な山腹崩壊が発生して大量の土砂が流出し、筑後川に堆積している。</p> <p>堆積した土砂の影響で水位が上昇し、新たな浸水被害が発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に河道掘削を実施することで、水位上昇による浸水被害の拡大を防止し、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		

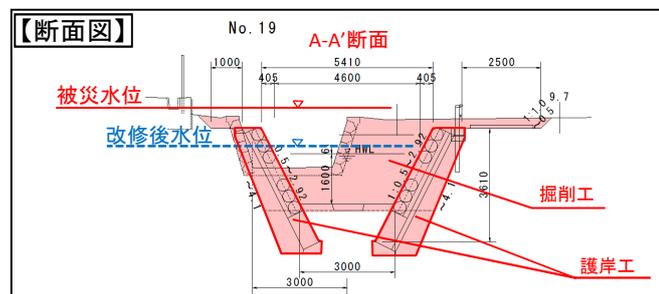
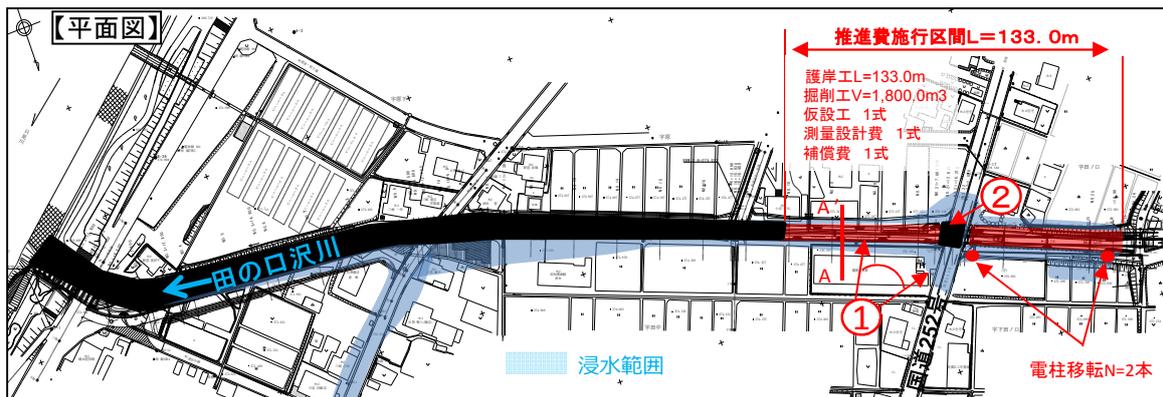


(7) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(阿賀野川水系田の口沢川)		
事業主体	福島県		
施行地	ミナミアイツゲン タダミ マチ タダミ 福島県南会津郡只見町大字只見地内		
事業費	320 (百万円)	国費	160 (百万円)
内容	平成29年7月17日から18日の豪雨により、田の口沢川から溢水し、浸水被害が生じた。 公共土木施設に被害がなかったが、推進費を活用して緊急的に河川改修を行うことで、河川の流下能力を向上させ、再度災害防止を図り、地域住民の安全・安心を確保する。		



凡例	
赤	推進費施行箇所(当年度施行)
黒	施行完了箇所

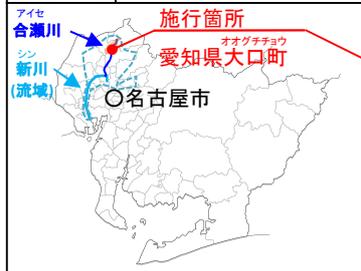


平成29年7月18日早朝 出水状況
(国道252号橋梁 下流付近)

(8) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	流域治水対策事業(庄内川水系合瀬川)		
事業主体	愛知県		
施行地	ニ ワ ゲンオオグチチョウシンミヤ ハギシマ 愛知県丹羽郡大口町新宮、萩島地先		
事業費	600 (百万円)	国 費	300 (百万円)
内 容	平成29年7月14日の豪雨により、合瀬川から越水し、浸水被害が生じた。 公共土木施設に被害がなかったが、推進費を活用して緊急的に河川改修を行うことで、河川の流下能力を向上させ、再度災害防止を図り、地域住民の安全・安心を確保する。		

【位置図】

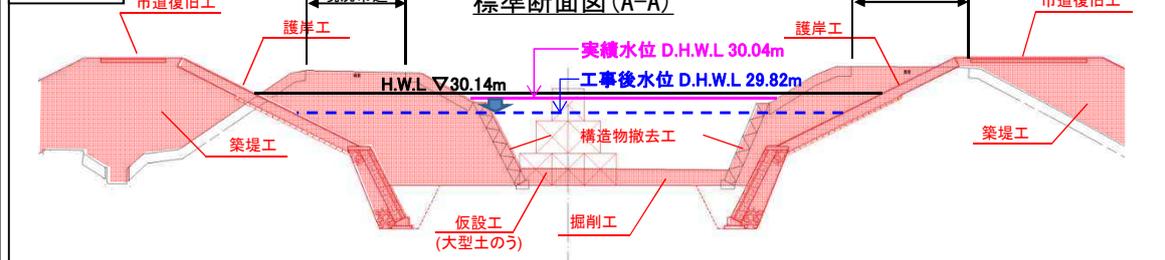


凡 例	
赤	推進費施行箇所 (当年度施行)
黄	次年度以降の実施予定
黒	施行完了箇所

【平面図】

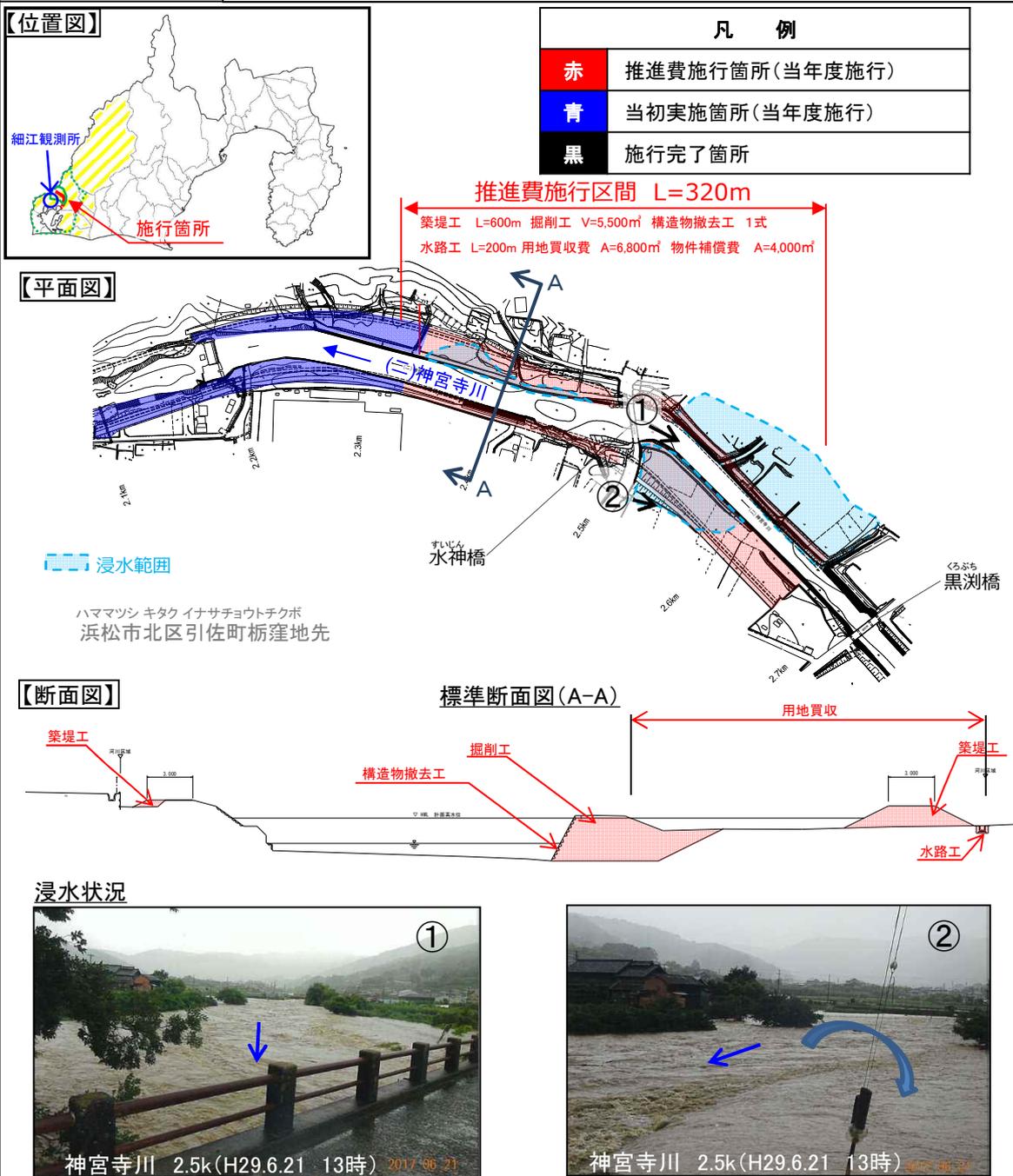


【断面図】



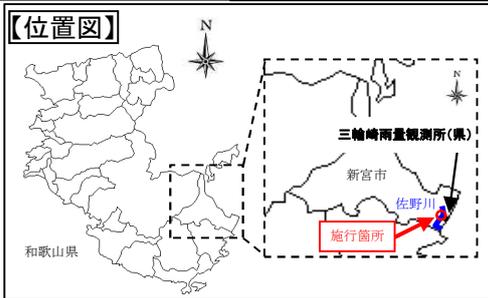
(9) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(都田川水系神宮寺川)		
事業主体	静岡県		
施行地	静岡県浜松市北区引佐町栢窪地先		
事業費	100 (百万円)	国費	50 (百万円)
内容	<p>平成29年6月21日の梅雨前線に伴う豪雨により、神宮寺川から溢水し、浸水被害が生じた。</p> <p>公共土木施設に被害がなかったが、推進費を活用して緊急的に河川改修を行うことで、河川の流下能力を向上させ、再度災害防止を図り、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		

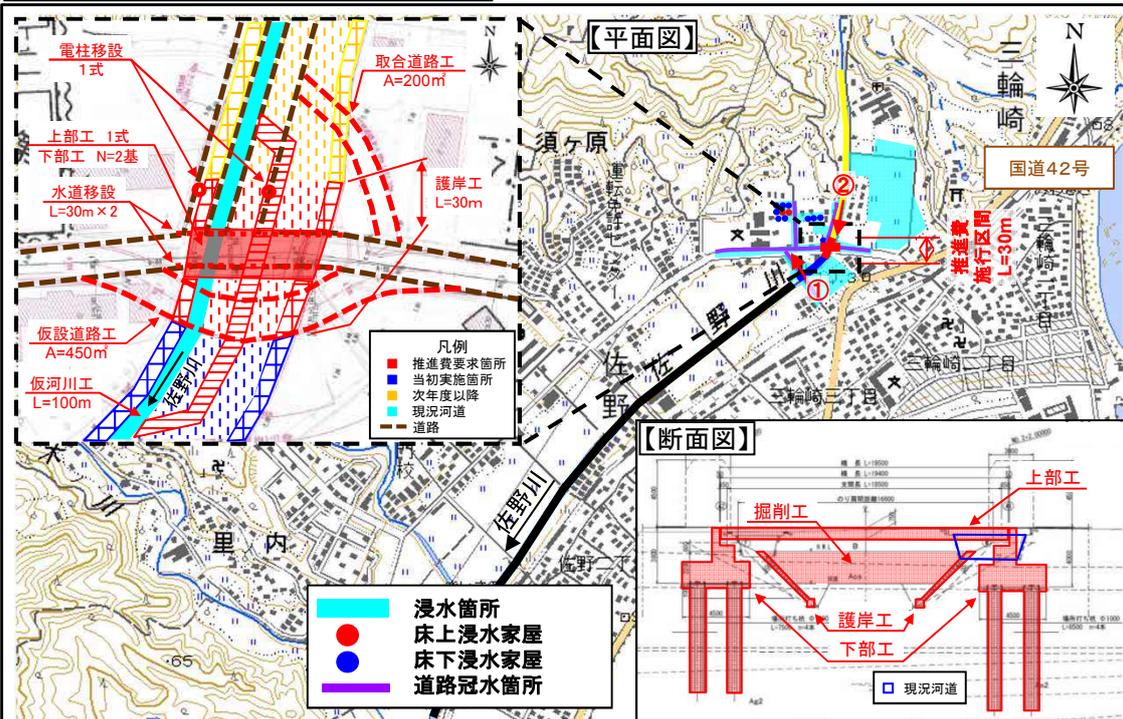


(10) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(佐野川水系佐野川)		
事業主体	和歌山県		
施行地	和歌山県新宮市三輪崎地内		
事業費	140 (百万円)	国費	70 (百万円)
内容	<p>平成29年6月20日から21日の梅雨前線に伴う豪雨により、佐野川から溢水し、浸水被害が生じた。</p> <p>公共土木施設に被害がなかったが、推進費を活用して緊急的に河川改修を行うことで、河川の流下能力を向上させ、再度災害防止を図り、地域住民の安全・安心を確保する。</p>		

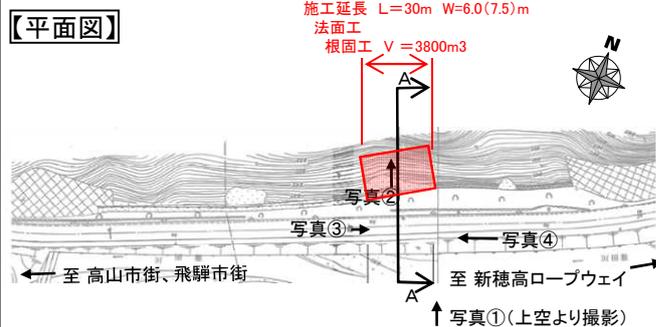
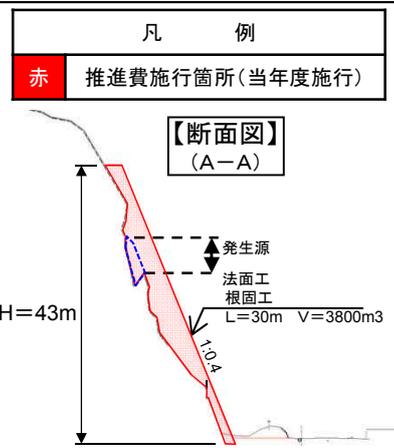
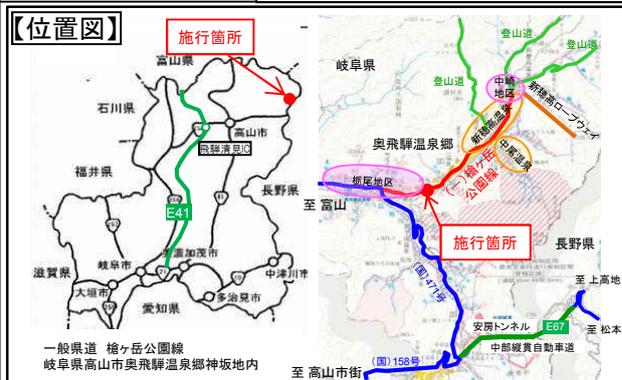


凡例	
赤	推進費施行箇所(当年度施行)
青	当初実施箇所(当年度施行)
黄	次年度以降の実施予定
黒	施行完了箇所



(11) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(一般県道 ヤリガタケコウエン 槍ヶ岳公園線)		
事業主体	岐阜県		
施行地	タカヤマ オクヒ ダオンセンゴウカンサカ 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂		
事業費	140 (百万円)	国費	70 (百万円)
内容	平成29年7月27日の崖崩れにより一般県道槍ヶ岳公園線で2日間の全面通行止めが発生し、その後、片側交互通行規制を行っている。 災害復旧事業の要件に該当しないことから、推進費を活用して緊急的に法面対策を行うことで、再度災害防止を図り、通行者等の安全・安心を確保する。		



(13) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	道路更新防災等対策事業(主要地方道佐渡一周線) サド イッシュウ		
事業主体	新潟県		
施行地	新潟県佐渡市豊岡地内 サド トヨオカ		
事業費	110 (百万円)	国費	55 (百万円)
内容	平成29年7月24日の崖崩れにより主要地方道佐渡一周線で2日間の全面通行止めが発生し、その後、片側交互通行規制を行っている。 災害復旧事業による原形復旧に合わせて、推進費を活用して緊急的に落石防護壁工等の落石対策を行うことで、再度災害防止を図り、通行者等の安全・安心を確保する。		

【位置図】 右回りルート
 ・両津港までL=28km(約56分)
 ・市役所までL=40km(約80分)

左回りルート
 ・両津港までL=72km(約144分)
 ・市役所までL=60km(約120分)

災害により島内を縦断する県道が通行止めとなった場合、当該箇所が被災すると、佐渡市役所、佐渡病院、両津港までは一般国道350号及び佐渡一周線での迂回を余儀なくされる。

崩壊状況【全景】

崖崩れ発生箇所

至 小木港 至 両津港

凡 例	
赤	推進費施行箇所(当年度施行)
緑	災害復旧・関連(当年度施行)
黒	施行完了箇所

【断面図】 (A-A断面): 全体

H=70m
 落石防護壁工 H=3500

【断面図】 (B-B断面): 下部

車道 6000 路肩 1250 外側線 As
 3250 1050 1500 700 3500
 落石防護壁工 H=3500

【平面図】

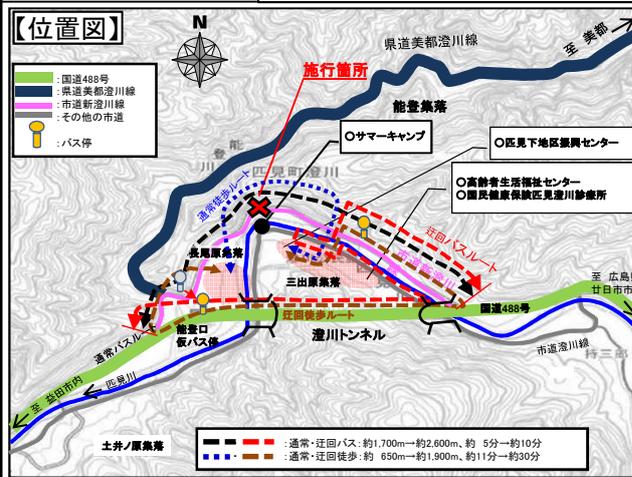
至 小木港 至 両津港
 落石防護壁工 L=105m 落石防護壁工 L=45m 落石防護壁工 L=75m

写真①: 被災状況H29.7.25撮影
 至 小木港 至 両津港

写真②: 斜面上部の岩塊H29.8.9撮影

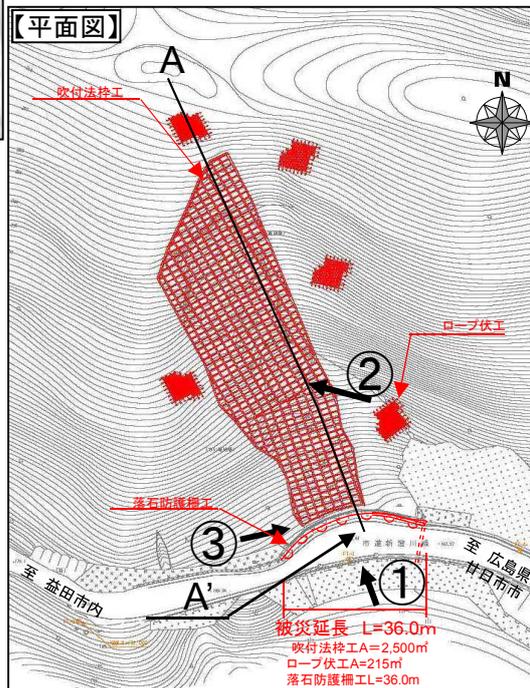
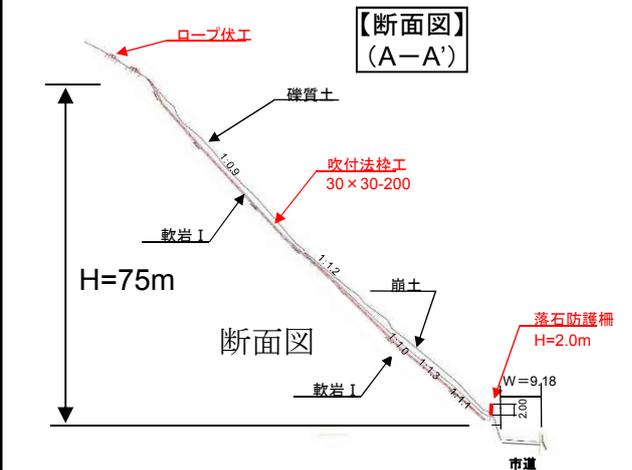
(14) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	シンスミガワ 道路更新防災等対策事業(市道新澄川線)		
事業主体	益田市		
施行地	マサダ ヒキミチョウ スミカワ 島根県益田市匹見町澄川地内		
事業費	200 (百万円)	国費	100 (百万円)
内容	平成29年4月17日の崖崩れにより市道新澄川線で全面通行止めが発生した。人的被害はなかったものの、迂回により地域の生活と経済に深刻な影響を与えている。災害復旧事業の要件に該当しないことから、推進費を活用して緊急的に吹付法枠工等の法面对策を行うことで、再度災害防止を図り、通行者等の安全・安心を確保する。		



凡例

赤	推進費施行箇所(当年度施行)
---	----------------



被災状況全景H29.04.21撮影



斜面中腹がけ崩れ状況H29.04.21撮影



落石防護柵破損状況H29.07.28撮影

(15) 災害対策等緊急事業推進費(災害対策)

事業名	国有林野内治山事業(嶽地区) ^{タケ}		
事業主体	林野庁		
施行地	熊本市宇城市三角町(嶽国有林316イ林小班) ^{ウキ ミスミマチ タケ リンショウハン}		
事業費	382 (百万円)	国費	382 (百万円)
内容	<p>平成29年5月24日の崖崩れにより国有林の嶽地区から一般国道57号線に落石が発生した。斜面には不安定な岩塊が残存しており、今後の大雨等でさらなる崩壊が発生する可能性が高い。</p> <p>災害復旧事業の要件に該当しないことから、推進費を活用して緊急的にモルタル吹付等の法面对策を行うことで、再度災害防止を図り、通行者等の安全・安心を確保する。</p>		

